

平成 30 年 8 月 21 日

三浦芳一 議長 様

報告者氏名

石川 清明

実 施 日	平成 30 年 7 月 22 日(日) ~ 平成 30 年 7 月 24 日(火) 2泊 3日																			
参 加 者	<table border="0"> <tr><td>1</td><td>三浦芳一</td><td>6</td></tr> <tr><td>2</td><td>手塚静枝</td><td>7</td></tr> <tr><td>3</td><td>三輪石子</td><td>8</td></tr> <tr><td>4</td><td>竹内正明</td><td>9</td></tr> <tr><td>5</td><td>石川清明</td><td>10</td></tr> <tr><td colspan="2"></td><td>合計 5人</td></tr> </table>		1	三浦芳一	6	2	手塚静枝	7	3	三輪石子	8	4	竹内正明	9	5	石川清明	10			合計 5人
1	三浦芳一	6																		
2	手塚静枝	7																		
3	三輪石子	8																		
4	竹内正明	9																		
5	石川清明	10																		
		合計 5人																		
視察先・目的	<table border="0"> <tr><td>視察先</td><td>目 的</td></tr> <tr><td>1</td><td>熊本県益城町(被災地視察)</td></tr> <tr><td>2</td><td>大分県速見郡日出町「太陽の陽 日出工場見学」</td></tr> <tr><td>3</td><td>大分県別府市内かぼ「太陽の家」</td></tr> <tr><td>4</td><td>大分県大分市「ホルホルス大分」</td></tr> <tr><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td></td></tr> </table>		視察先	目 的	1	熊本県益城町(被災地視察)	2	大分県速見郡日出町「太陽の陽 日出工場見学」	3	大分県別府市内かぼ「太陽の家」	4	大分県大分市「ホルホルス大分」	5		6					
視察先	目 的																			
1	熊本県益城町(被災地視察)																			
2	大分県速見郡日出町「太陽の陽 日出工場見学」																			
3	大分県別府市内かぼ「太陽の家」																			
4	大分県大分市「ホルホルス大分」																			
5																				
6																				
宿 泊 場 所	<table border="0"> <tr><td>1</td><td>別府市「ホテル白菊」</td></tr> <tr><td>2</td><td>大分市「レゾナントホテル大分」</td></tr> <tr><td>3</td><td></td></tr> </table>		1	別府市「ホテル白菊」	2	大分市「レゾナントホテル大分」	3													
1	別府市「ホテル白菊」																			
2	大分市「レゾナントホテル大分」																			
3																				
費 用	宿 泊 費 (2泊 3食)	夕 食 代																		
	129,100 円	15,744 円																		
	交 通 費	昼 食 代																		
	295,649 円	25,025 円																		
	そ の 他	合 計																		
	12,960 円	478,478 円																		

1号様式・その2（第4条関係）

戸田市議会研修・視察報告書（会派名 公明党 ）三輪 なお子

概 要

平成30年7月22日

1日目「熊本県益城町を視察」

2016年4月14日と16日の2度にわたり震度7の激しい地震が熊本県を襲いました。以降震度6以上の余震が5回、震度1以上の全余震発生回数は4200回を超えました。

被害者数は最大で1万6千人に及びました。

一部損壊を含めると98%を超える住家が被害を受けており、今でも多くの方が仮設住宅での不自由な生活を余儀なくされています。中でも

特に被害の大きかった益城町の復興状況、

熊本地震から2年、街の様子をうかがって

まいりました。住宅に関しては、石垣などの塀に

ひび割れがそのままになっているところもあり、

地震の被害の甚大さを感じました。

庁舎そのものが被災し、災害対策本部は狭い代替え施設

で行っていたとのことです。災害対策本部の機能が

麻痺し、情報の収集など、災害の総括・指揮に

大変な困難があったことが想像されました。

元庁舎場所は平地のままになっており現在は仮庁舎で

業務を行われています。

いまだかつてない大災害、いつどこで起こるか

わかりません。本市において災害時に災害対策本部

の運営受援体制の整備、業務継続ができる環境整備

をしっかりと策定することの必要性を感じました。



1号様式・その2（第4条関係）

戸田市議会研修・視察報告書（会派名 公明党 ）

概 要

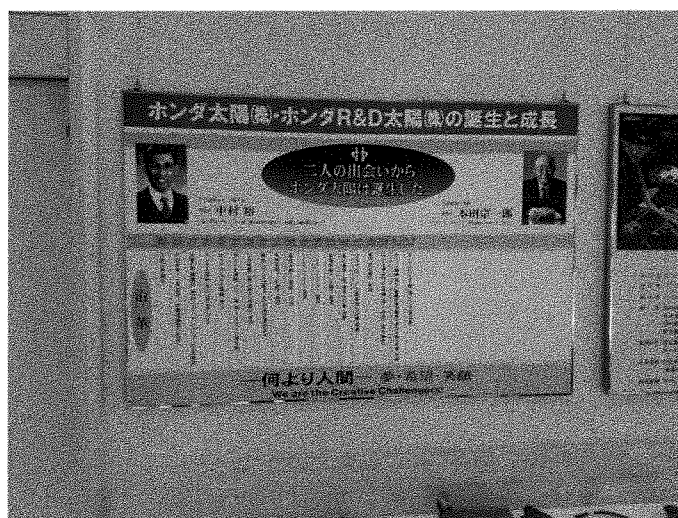
7月23日、大分県別府市の社会福祉法人「太陽の家」及び、日出町のホンダ太陽株式会社について行政視察を行った。

別府市の社会福祉法人「太陽の家」では、障がい者雇用について学んだ。

創立者は医師の中村裕先生。「No Charity but a Chance」（障がい者は保護される前に自立のチャンスを与えられるべき）という理念を柱としており、大変に感銘を受けた。1960年代、まだ障がい者雇用が現在より理解が得られていない時代。中村先生は人生を懸けた壮絶な闘いでオムロン、ソニー、ホンダ、といった大手企業との協力を勝ち取られた。企業から共同出資という形で障がい者の雇用を生み出した。

私達は、中村先生が障がい者の為に雇用を勝ち取った共同出資会社を見学することができた。日出町のHonda太陽の工場をはじめ、別府市の太陽の家に隣接するオムロン太陽、三菱商事太陽、富士通エフサス太陽と工場見学をさせていただいた。現場の障がい者の方は本当にいきいきと仕事をし、また自立した生活をされていた。

「日本パラリンピックの父」と呼ばれ、日本の障がい者スポーツの発展にも尽くされた中村先生。命を懸けて障がい者の為に尽力された先生の生き方を学び、私も障がい者の為に少しでもお役に立てるように全力を尽くそうと強く感じる一日となった。今回視察で学んだことを必ず本市の障がい者の前進の為に生かしていきたい。



1号様式・その2（第4条関係）

戸田市議会研修・視察報告書（会派名 公明党 ） 石川 清明

概 要

7月24日(火)に大分市大分駅前にあるホルトホール大分を視察いたしました。南北市街地の一体的な発展と交通の円滑化、大分駅を中心とした交通結節機能の強化などを目的に総合的なまちづくりが進められました。ひとつの施設の中に、さまざまな機能を持った施設があることにより、市民の利便性が向上し、幅広い年齢層が利用することにより、市民交流が図られるとともに、集客力があがることで賑わいの創出に役立っています。

今後の課題としては、運営管理者と維持管理者が別の組織になるので、意思の疎通や対策までに時間を要します。月に一回、民間収益施設の事業者や指定管理者、直営の施設など関係施設が一堂に会する「連絡協議会」を維持管理者主催で実施することで、協力体制の強化に努めていくことが必要とのことでした。

今回の視察では、施設内の保育所や一時預かり施設、「大分ひだまりるーむ」といった地域子育て支援センターと一体となった、親子で遊べるこどもルームなどがあり子育て世代のお母さんのコミュニケーションの場にもなっていました。

また、障がい者福祉センターもあり、障がい者福祉用具の展示相談室や福祉用具の体験室など、また、高齢者や障がい者の健康維持の増進のためのウォーキングプールもあり、とても福祉や健康への取り組みが充実しています。

また、入り口にはイタリアンレストランもあり、一日中楽しめる施設でした。





第 1 号様式・その 1 (第 4 条関係)

戸田市議会研修・視察報告書(会派名：

公明党)

H30 年 12 月 11 日

三浦芳一 議長

報告者氏名 石川清明

実 施 日	H30 年 11 月 14 日(水) ~ H30 年 11 月 15 日(木) / 泊 2 日																
参 加 者	<table border="0"> <tr> <td>1 三浦芳一</td><td>6</td><td></td></tr> <tr> <td>2 手塚静枝</td><td>7</td><td></td></tr> <tr> <td>3 三輪有子</td><td>8</td><td></td></tr> <tr> <td>4 竹内正明</td><td>9</td><td></td></tr> <tr> <td>5 石川清明</td><td>10</td><td>合計 5 人</td></tr> </table>		1 三浦芳一	6		2 手塚静枝	7		3 三輪有子	8		4 竹内正明	9		5 石川清明	10	合計 5 人
1 三浦芳一	6																
2 手塚静枝	7																
3 三輪有子	8																
4 竹内正明	9																
5 石川清明	10	合計 5 人															
視察先・目的	<table border="0"> <tr> <td>視察先</td><td>目 的</td></tr> <tr> <td>1 全国市議会議長会フォーラム in 宇都宮</td><td></td></tr> <tr> <td>2 (栃木県宇都宮市文化会館)・基調講演</td><td></td></tr> <tr> <td>3</td><td>・パネルディスカッション</td></tr> <tr> <td>4</td><td></td></tr> <tr> <td>5</td><td></td></tr> <tr> <td>6</td><td></td></tr> </table>		視察先	目 的	1 全国市議会議長会フォーラム in 宇都宮		2 (栃木県宇都宮市文化会館)・基調講演		3	・パネルディスカッション	4		5		6		
視察先	目 的																
1 全国市議会議長会フォーラム in 宇都宮																	
2 (栃木県宇都宮市文化会館)・基調講演																	
3	・パネルディスカッション																
4																	
5																	
6																	
宿 泊 場 所	<table border="0"> <tr> <td>1 アパホテル 宇都宮駅前</td></tr> <tr> <td>2</td></tr> <tr> <td>3</td></tr> </table>		1 アパホテル 宇都宮駅前	2	3												
1 アパホテル 宇都宮駅前																	
2																	
3																	
費 用	<table border="0"> <tr> <td>宿 泊 費 (/ 泊 / 食)</td><td>夕 食 代</td></tr> <tr> <td>63,040 円</td><td>20,892 円</td></tr> <tr> <td>交 通 費</td><td>昼 食 代</td></tr> <tr> <td>38,200 円</td><td>15,100 円</td></tr> <tr> <td>そ の 他</td><td>合 計</td></tr> <tr> <td>35,000 円</td><td>172,232 円</td></tr> </table>	宿 泊 費 (/ 泊 / 食)	夕 食 代	63,040 円	20,892 円	交 通 費	昼 食 代	38,200 円	15,100 円	そ の 他	合 計	35,000 円	172,232 円				
宿 泊 費 (/ 泊 / 食)	夕 食 代																
63,040 円	20,892 円																
交 通 費	昼 食 代																
38,200 円	15,100 円																
そ の 他	合 計																
35,000 円	172,232 円																

視察報告

会派 公明党

報告者 三輪なお子

平成 30 年

11 月 14 日、15 日 栃木県宇都宮市文化会館

第 13 回 全国市議会議長会研究フォーラムに参加致しました。

1 日目は、中央大学法学部教授 宮本太郎氏による、「地域共生社会をどうつくるか」の基調講演のあとパネルディスカッション、そして、2 日目には、課題討議として、住民と議会の関係を論点を絞って、4 人のパネリストの方々から、それぞれ議会の現況、会派、議員定数や報酬、住民投票、議会の役割等、それぞれの課題に対し、意見がかわされ、先進的な実践や考え方など、大変勉強になりました。

自身の議会活動にも役立たせてまいります。

